

第75期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日



株主の皆様へ



取締役社長

平 喜一

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2023年9月30日をもって、第75期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の第2四半期を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

道路建設業界におきましては、建設投資は総じて底堅く推移しておりますが、原材料や燃料価格が依然として高値圏で推移するなど、予断を許さない事業環境が続いております。

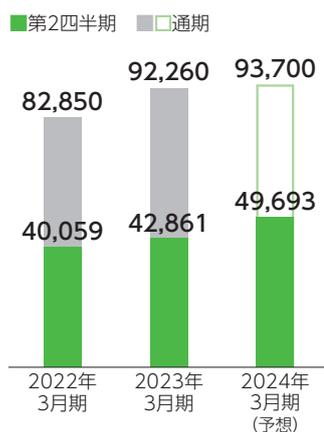
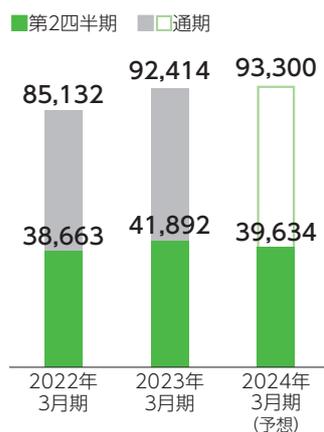
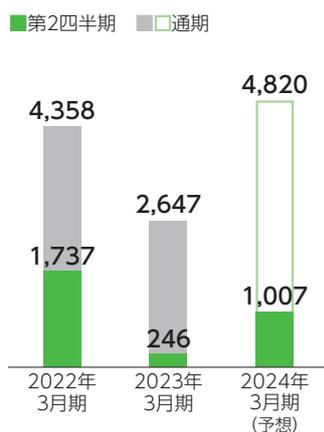
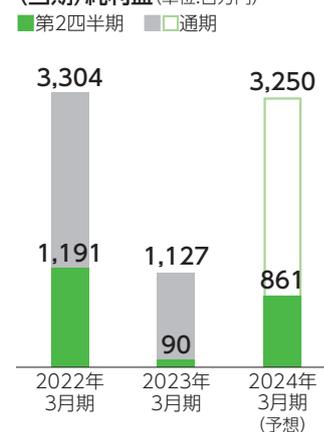
このような状況のなか、当社グループでは、『2030年のあるべき姿』を示す長期ビジョンおよび計画最終年度となる「中期経営計画(2021-2023年度)」に基づき、本業のさらなる競争力強化による安定収益の拡大に努めるとともに、将来のどのような環境変化にも対応できる「真に強靱な企業グループへ」と進化を遂げるべく、各種施策を推進しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高(製品売上高および売電事業等売上高を含む)は49,693百万円(前年同期比15.9%増)、売上高は39,634百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

損益面につきましては、原材料価格高騰の影響を大きく受け厳しい結果となった前年との比較では改善し、経常利益は1,007百万円(前年同期比308.9%増)となり、また、特別利益として債務取崩益を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は861百万円(前年同期比847.1%増)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト(連結)

受注高(単位:百万円)

売上高(単位:百万円)

経常利益(単位:百万円)

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(単位:百万円)


事業環境

道路建設業界におきましては、地政学リスクの高まりなど複合的な要因により原油相場が不安定な値動きを見せており、予断を許さない事業環境が続いております。一方で、現行の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(2021-2025年度)の後継として「国土強靱化実施中期計画」の策定が法制化されるなど、政府建設投資に関しては底堅く推移することが期待されます。

当社グループでは今後も「豊かな地域社会づくりに貢献する生活基盤創造企業」として、持続可能な社会の実現に貢献し、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

セグメント情報

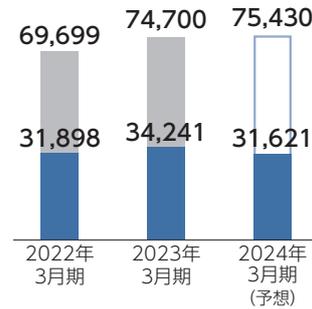
建設事業

建設事業におきましては、工事の発注動向は底堅く推移しており、官公庁や高速道路会社各社が発注する大型工事の受注確保に注力するとともに、民間顧客に対しても積極的な営業活動を推進し、収益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期の業績につきましては、受注高は41,680百万円(前年同期比18.4%増)、完成工事高は31,621百万円(前年同期比7.7%減)、営業利益は1,924百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

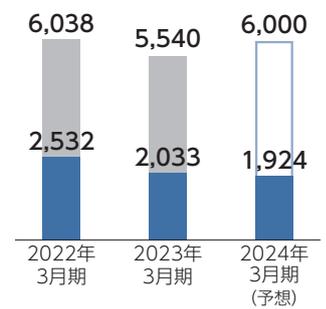
売上高(単位:百万円)

■第2四半期 ■□通期



営業利益(単位:百万円)

■第2四半期 ■□通期



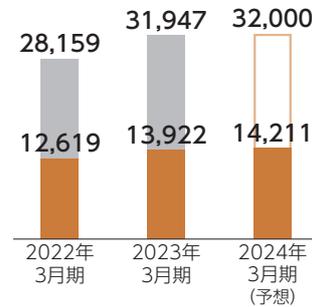
舗装資材製造販売事業

舗装資材製造販売事業におきましては、主要資材であるストレートアスファルトの仕入価格、さらには製造・運搬に係る燃料費についても依然として高値圏で推移しており、引き続き厳しい事業環境を強いられておりますが、コストコントロールはもちろんのこと顧客の理解を得ながら適正な価格での販売確保に全社を挙げて取り組み、収益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期の業績につきましては、製品売上高は14,211百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は733百万円(前年同期は32百万円の営業損失)となりました。

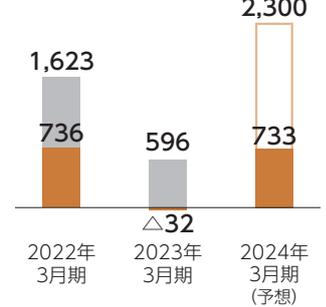
売上高(単位:百万円)

■第2四半期 ■□通期



営業利益(単位:百万円)

■第2四半期 ■□通期



その他の事業

当社グループでは、建設事業および舗装資材製造販売事業のほか、売電事業等を営んでおり、その他の事業における売上高は487百万円(前年同期比13.2%増)、営業利益は96百万円(前年同期比17.5%増)となりました。

(注) 完成工事高、売上高および営業損益(セグメント損益)についてはセグメント間の内部取引高等を含めた調整前の金額をそれぞれ記載しております。

主な完成工事

1 工事名 2 発注者 3 工事場所



- 1 東北自動車道宇都宮管理事務所管内舗装補修工事
- 2 東日本高速道路株式会社
- 3 栃木県



- 1 東海北陸自動車道南砺舗装工事
- 2 中日本高速道路株式会社
- 3 富山県

株主還元

配当につきましては、2014年3月期の復配以降2023年3月期までは、年1回の配当とさせていただいておりましたが、2023年5月9日に公表のとおり、2023年度より当面の間における株主還元方針を次のとおり変更し、あわせて中間配当についても再開させていただくことといたしました。なお、2023年9月末日を基準日とする中間配当につきましては、当初公表のとおり1株当たり45円とさせていただきます。

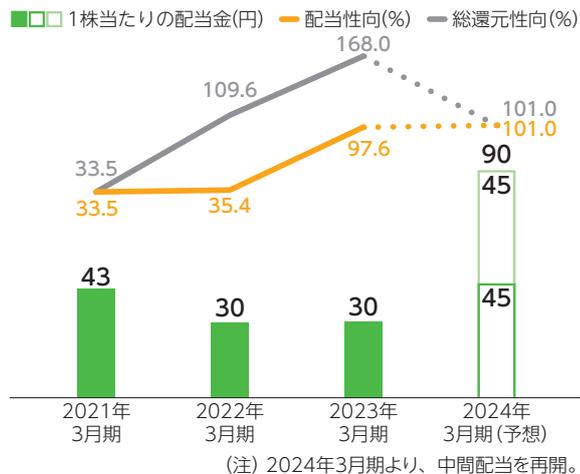
(変更前)
配当性向30%程度・総還元性向50%以上を目標とした
安定的・継続的な株主還元

変更後の株主還元方針(2023年5月9日公表)
配当性向100%・DOE8%を目標とした株主還元
※DOE(自己資本配当率)は、「(中間配当+期末配当)/自己資本[期中平均]×100」にて算出。

通期の配当予想

通期の連結業績見通しにつきましては、売上高93,300百万円、経常利益4,820百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3,250百万円を見込んでおり、配当につきましては、新たな方針に基づき、中間配当45円と期末配当45円の合計で1株当たり90円を予想しております。(2023年5月9日 公表時から変更はありません。)

株主還元の推移



お知らせ

常温アスファルト混合物のネット販売をはじめました



詳細は「世紀東急工業 楽天市場店」からご覧いただけます。
<https://www.rakuten.co.jp/seikitokyu/>



統合報告書(Integrated Report)2023を公開いたしました

財務情報のみならず、長期ビジョンや環境、社会、ガバナンスといった非財務情報をあわせて記載しております。



詳細は当社ホームページからご覧いただけます。

<https://www.seikitokyu.co.jp/ir/library/report/>



- 1 舗装補修大規模修繕工事(2021-10-湾)
- 2 阪神高速道路株式会社
- 3 大阪府



- 1 令和4年度西条維持出張所管内舗装修繕他工事
- 2 国土交通省中国地方整備局
- 3 広島県

会社概要 (2023年9月30日現在)

設立年月日	1950年1月16日
主要な事業内容	土木工事・舗装工事・水利工事などを行っております。また、アスファルト合材などの製造および販売ならびにこれらに関連する事業を行うほか、売電に関する事業を行っております。
資本金	2,000,000,000円
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式総数	37,424,507株
株主数	24,833名
従業員数	977名

本店・支店 (2023年9月30日現在)

本店	東京都港区	東京支店	東京都渋谷区
北海道支店	札幌市北区	横浜支店	横浜市中区
東北支店	仙台市青葉区	関東製販事業部	東京都港区
北陸支店	新潟市中央区	名古屋支店	名古屋市千種区
関東支店	東京都渋谷区	関西支店	大阪市北区
北関東支店	さいたま市浦和区	中四国支店	広島市南区
東関東支店	千葉市中央区	九州支店	福岡市博多区

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月下旬		
基準日	定時株主総会	毎年3月31日	
	期末配当金	毎年3月31日	
	中間配当金	毎年9月30日	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		
(電話照会先)	☎ 0120-782-031		
(ホームページアドレス)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/		
公告方法	当社ホームページに掲載しております。 https://www.seikitokyu.co.jp/		
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場		

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

住所変更等のお届出およびご照会につきましては、下記の口座管理機関までお願いいたします。

【お取引証券会社等で株式を管理されている株主様】

お取引先の証券会社等

【当社が開設する特別口座で株式を管理されている株主様^(※)】

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

※ 株券電子化(2009年1月5日実施)前に『ほふり』(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様の株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設した特別口座で管理されています。

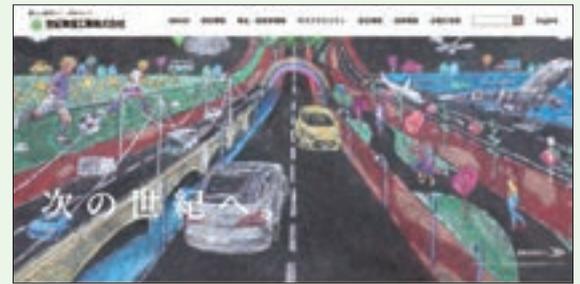
役員 (2023年9月30日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	平 喜 一
代表取締役 専務執行役員	石 田 和 士
取締役 常務執行役員	樽 木 裕 治
取締役(社外取締役)	福 田 眞 也
取締役(社外取締役)	田 村 仁 人
取締役(社外取締役)	清 水 令 奈
常勤監査役	小 出 正 幸
常勤監査役(社外監査役)	大 槻 恒 久
監査役(社外監査役)	齋 藤 洋 一
監査役(社外監査役)	小 野 行 雄

ホームページのご案内

当社の事業内容、会社の概況をより詳しくご理解いただけるようウェブサイトを設置しております。ぜひ、ご覧ください。

<https://www.seikitokyu.co.jp/>



単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式の買取・買増について

単元未満株式(100株未満の株式)をお持ちの場合、以下の制度を利用して整理することができます。

① 単元未満株式を当社に売却する。

買取制度



② 単元株式(100株)にするため、不足する株数の株式を当社より購入する。

買増制度



※ 買取および買増に係る手数料は無料となっておりますので、ぜひともお手続きくださいますようお願い申し上げます。(証券会社等で株式を管理されている場合は、お取引先の証券会社等で別途手数料がかかる場合がございます。)

お手続きの詳細内容に関するお問い合わせ先につきましては、左記を参照ください。

